

(個人)

(報告 岩田)

山(山域・ルート) 白毛門 1,720m (群馬県みなかみ町)

【日時】平成26年2月1日(土) 晴

【メンバー】岩田 計1名)

### 【行動記録】

大宮 7:02⇒(Max たにがわ 401 号)⇒

7:53 上毛高原 8:00⇒(バス)⇒8:39

土合橋

9:00 土合橋→12:30 松ノ木沢ノ頭→

14:52~15:00 白毛門→15:50 松ノ

木沢ノ頭→17:55 土合橋→18:10 土

合

18:21 土合⇒18:32 水上 18:37⇒

19:39 高崎 20:01⇒(とき 346 号)⇒

20:35 大宮

合計 上り 5 時間 50 分

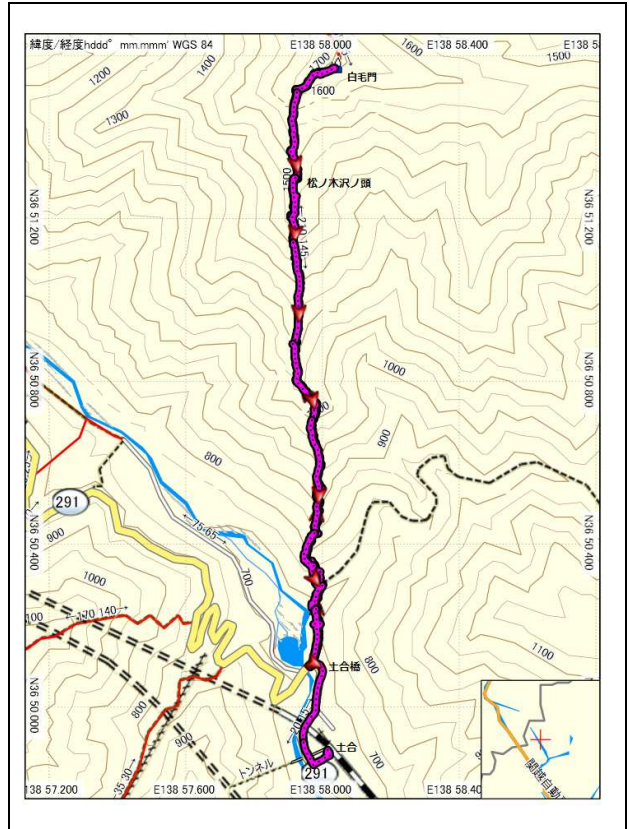
下り 2 時間 55 分

大宮からガーラ湯沢行きの上越新幹線に乗った。車内は若いスノーボー客で混んでいたが、運よく座ることができた。

上毛高原駅からのバスはすいていて登山者は 5 人ほど。終点ロープウェイ駅の一つ手前土合橋でおりた。おりたのは自分一人だけだった。除雪車が除雪作業をしていた。

バス停のわきでワカンをつけ 9 時に出発する。東黒沢の小橋を渡りまもなく樹林帯の尾根の急登が始まる。3 時間半かかって 12 時 30 分、樹林帯をぬけて見晴らしの良いピーク、松ノ木沢ノ頭(1484m)に到着した。ここまではトレースがあったが、この先はトレースがない。ここへ来るまでに 12~13 人の下山者に出会ったが、みんなこの松ノ木沢ノ頭までで下山していた。

無風快晴の絶好のコンディション。なんとか頂上まで行きたい。どのくらいかかるか分からないが、とにかく行けるところまで行こう。一人で雪の斜面をラッセル



して登っていった。すると、さっきの松ノ木沢ノ頭で休んでいた女性はその私を見て、後から登ってきた。やがて追いつかれ二人で交替でラッセルをした。さらにそんな行動を見ていた男性が後から登ってきた。結局私と女性と男性と計三人となり、交替でラッセルしながら急な雪原を登っていった。

もし一人だったら疲れて途中で敗退したかもしれなかったが、三人だから余力が出て頑張ることができた。ルートファインディングもあまり迷うことなく、14時52分白毛門登頂した。三人で協力して登りきったので、大変感動した。握手を交わす。山頂の標識は雪に埋もれて見えない。まわりは谷川岳連峰が360度の絶景だ。この日白毛門に登頂したのは、我々三人のみであった。

もう予定より一時間以上遅れている。頂上で写真を撮り早々に下山開始した。登ってくるときは夢中だったので感じなかったが、下りは傾斜がきつく感じられ一步一步慎重におりる。下山途中、16時12分夕日が丁度谷川岳双耳峰の真中に沈んでいた。12月頃よりは日が長くなったので、17時半までヘッドランプ無しで歩くことができた。17時55分土合橋の車道に出てほっとした。

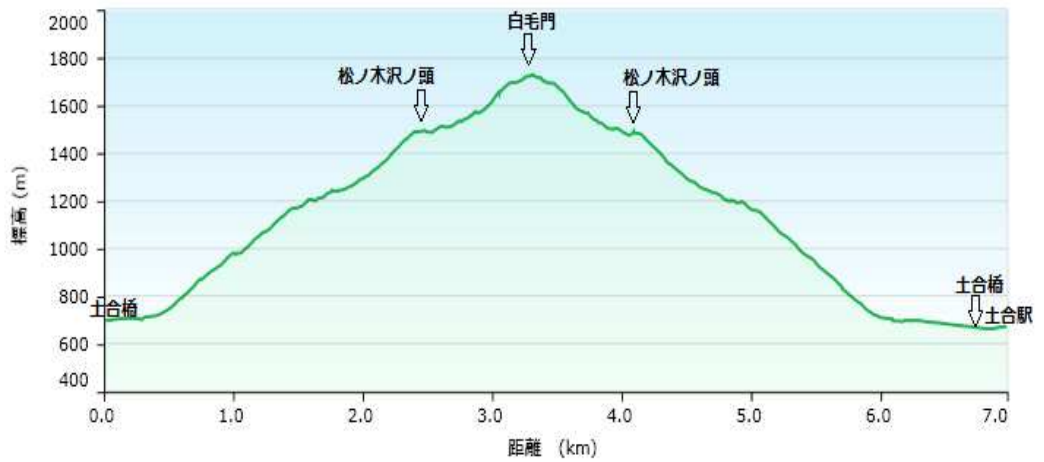
約10分車道を歩き土合駅に着いた。がらんとして誰もいない。まもなく来た18時21分発の普通列車に乗り、水上、高崎で乗り継いで帰った。

白毛門はもう三十数年前まだ上野発の夜行列車が走っていた頃、冬数回単独で登山した経験がある。おぼろげに山の様子がわかっていたので、勇気を出してラッセルし前進した。今回好天に恵まれて、また見知らぬお二人に助けられ協力し合って登頂できたので大変うれしい。皆さんに感謝します。

(白毛門山頂にて谷川岳をバックに) (松ノ木沢ノ頭より白毛門)



グラフ



統計

概要

ポイント: 489 距離: 7.0 km 区域: 20463 sq m

時刻

経過時間: 9:09:56 移動時間: 2:55:36 停止時間: 6:14:20

スピード

平均: 0.8 km/h 移動の平均値: 2.4 km/h 最小: 0.0 km/h 最大: 3.7 km/h

標高

最小: 663 m 最大: 1730 m 上り: 1072 m 下り: 1095 m 勾配: -0.3 %



(谷川岳に沈む夕日)

以上